

再稼働の反対訴え 市街地をデモ行進

福井で反原発集会

反原発の団体や個人による集会「3・11メモリアルアクション」原発のない新しい福井へ」が1日、福井市のフェニックス・プラザで開かれた。関西電力高浜原発3、4号機の再稼働反対などを訴え、市街地でデモ行進も行った。写真。

さよなら原発県集會2015実行委が主催、約600人が参加した。集会では、嶺南



住民を中心に10人が壇上でリートークを行い「高浜原発の再稼働をめぐり、高浜町は住民説明会を開催すべきだ」「原発事故時に地元住民が安

全に避難できる保証はない」などと声を上げた。

最後に「原発をなくして新しい仕事と雇用を増やす福井県を未来に残そう」などとずるアピール文を読み上げた。

デモ行進には約110人が参加。フェニックス・プラザ周辺の約2・5キロを歩き「西川知事は再稼働を認めるな」「原発なくても電気は足りてるぞ」などとシュプレヒコールを上げた。(宇野和宏)